



(シルバー-仕事情報)



あけまして おめでとうございます

これは年末恒例のボランティア活動で、気持ち良く新しい年を迎えることができました。ありがとうございました。

旧年中は多様なご理解ご支援を賜り感謝申し上げます。

令和の時代のシルバーの課題

(全国シルバー人材センター事業協会)

1. 会員拡大
2. 安全就業の徹底
3. デジタル化の推進



会長 石黒博和

昨年の総会で「南知多150」という標語を示させて頂きました。入会者の減少や退会者増加の打開策として、岩屋寺でシルバー会員のための特別講座「座禅教室」「写経教室」を行いました。高齢化が進むなか「生きがいづくり」「居場所づくり」を求めたこの取り組みが女性会員増や退会者の抑制に少しでも役立ってくれることを願っています。

保険代理店の方とお話しをする機会があり「南知多の損害賠償金は近辺のセンターと比べて一番少ない額です」とお聞きしました。これらは会員が安全への意識や安全適正就業の実践に努めて頂いたお陰と思っています。本年も様々なリスクに配慮し、発注者・地域から信頼されるよう安全適正就業に努めていきたいと思います。

当センターのデジタル化はスマホ教室がスタートでした。3回シリーズの講座を昨年2回開催しました。スマホは昨今必需品の一つになっていますが、なかなか使いこなせていないのが現状です。高齢者が機能を知り、それが使えるようになれば生活に楽しみが増えることにつながります。スマホ教室が将来的には南知多版デジタル社会にとって「はじめの一歩」になってくれることを期待します。

最後になりましたが、皆様にとりまして本年が佳き年でありますようお祈り申し上げます。

— 人のつながりと包括的安全適正就業 —

安全講習会とボランティア活動  
12月9日(月)



安全講習会では、25名の会員らが町防災交通課の岡田さんから年末年始を安全に過ごすための留意点について、また、連合会の甲斐安全推進指導員からは安全パトロールの結果について、それぞれお話を聞きました。

講習後は JA 会館周辺の草刈や剪定などのボランティア活動を実施しました。

# 会員活動



安全パトロールを実施（令和6年7月30日）  
 作業現場を見回る安全委員の皆さん（写真上）

会員講座（岩屋寺・写経講座）（令和6年10月7日）  
 『延命十句観音経』の写経を体験（写真右上）  
 岩屋寺経蔵に写経を奉納（写真右下）



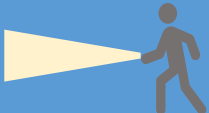
仲間づくり 生きがい 助け合い

**会 員 募 集**

地域社会に参加して、元気に働くことは、充実した老年期のひとつの過ごし方です。お仕事を通して、「生きがいを再発見」してみませんか。

- シルバーのお仕事は、臨時的・短期的で軽易な作業です。
- 研修や講習会など、会員相互の交流の機会があります。



**夜間 宿直業務（役場・福祉施設）** 

**施設清掃（病院・観光施設）** 

**剪定・草刈り（現場多数、チームで作業）** 

※仕事に応じて所定の配分金が支払われます。詳しくはお電話で  
 南知多町シルバー人材センター 65-2860